

わくわくワールド☆親子でenjoy

造形ひろば

今年も、学生企画活動支援事業として「造形ひろば」を実施させて頂きました。「造形ひろば」は、子どもたちに造形活動の楽しさを体験させることを目的とした、美術科教育研究室主催の活動です。ここでは、学校の授業とは異なり、幅広く発想・構想することで、



納得できる表現を見つけさせられる事や、製作の過程を通した親子等のコミュニケーションの場となるように努めています。今年は、「ねんど」「紙工作」「版画」の3つのブースを設けました。おかげさまで、多くの方にご来場頂き、私たち学生は大変多くのことを学ばせて頂きました。何より、来場者の皆さんが楽しんで作品作り

記事：水田美保(身体表現コース4回生)

楽器ふれあいコンサート



わたしたちウインドアンサンブルは、地域の幼稚園や小学校で年に5回ほど演奏会を開かせていただいています。子どもたちに喜んでもらえるように、子どもたちに人気のアニメの曲や童謡など、演奏する曲目を先生方や保護

者の方々と相談して決めていきます。そうするといつも子どもたちはとても元気よく歌ったり手拍子したりして楽しんでくれます。演奏会の司会も部員がつとめ、子どもたちとコミュニケーションをとりながら楽しく進行していきます。そのなかで一つ一つの楽器の紹介も行います。また、演奏会終了後には楽器にふれてもらう時間を設け、実際に楽器を吹いたり叩いたりしてもらっています。私たちは音楽をより身近に、そして楽しいものであるということを感じてもらえるようにこの活動を行っています。

記事：天池規夫(文化財書道・芸術コース3回生)

後援会からベンチの寄贈



学生さん達のコミュニケーションの場に役立てようと、後援会からベンチの寄贈がありました。講堂前に設置してあります。皆さん大切に使いましょう。

障害を持つ子どもとその家族が安心して楽しめる

ウインターキャンプ

～子ども同士のより深いかかわり合いを目指す～

2月16日17日に福井県の今庄365スキー場を訪れた。バスがスキー場に近づくにつれ、辺り一面に雪が広がっていき、キャンプへの期待が膨らんでいった。今年は参加者が多く、また雪が少なかった昨年に比べ、スキー場が混雑していると考え、多くの混乱が予想された。そこで、ひとりひとりの居場所の確認や緊急時の対応など、子供たちの安全対策に重点をおいた。そのかいあってか、怪我もなく無事キャンプを終えることができた。保護者の一人には「今までのキャンプで一番多く子どもの笑顔が見られた」とおっしゃっていただき、大変うれしかった。子供たちも学生もそれぞれたくさん笑顔が見られ、楽しく安全なキャンプにすることができたと思う。来年も参加したいとおっしゃっている方も多く、今年の経験を生かし来年も開催できたら良いと思う。



記事：米田江理子(教育・発達基礎コース3回生)

☆Shall we オペラ?!☆ ～あなたと私で作るオペラ～

学生オペラ「メリー・ウィドウ」

2008年3月16日、奈良教育大学講堂にてオペラ公演を行いました。この音楽科有志の学生を中心としたオペラ公演は、学生企画活動支援事業として今年で4回目となりました。今回の公演のテーマは、☆Shall we オペラ?!☆～あなたと私で作るオペラ～。講堂で立見ができるほどたくさんのお客様の力もお借りして、舞台と客席が一緒に盛り上げられる公演にすることができました。1回の公演のためにかけた時間は1年と本当に長い期間ですが、その中で演奏や表現の難しさだけでなく、学生中心で運営・企画・実践することの難しさを日々痛感し、本当に多くのことを学ばせていただきました。最後



になりましたが、この公演に際して協力して下さった皆様、そして舞台を共に作り盛り上げて下さったお客様に、心から感謝の気持ちでいっぱい。本当にありがとうございました。

記事：守屋由貴(芸術文化コース4回生)

あなたの企画も 実行しませんか？

例えば、「奈良の地域活性化に貢献したい」「子供たちに宇宙の神秘を伝えたい」「地域の人を呼んでメタボ防止料理教室をしたい」など、あなたの自主的、創造的な活動をサポートします!!また、「学生企画活動支援事業」の意義・特徴を表現して、短く覚えやすい愛称も募集しています。詳しくは学生支援課学生担当まで!